

UP-1000-J2

■UHF帯高出力(1W)機器

→ 長距離・複数枚読み取りが可能

■ UHF帯構内無線局(登録局)^{※1} / 陸上移動局機器^{※1}

※1: 申請時に選択

■ 4種類のホストインターフェース^{※2}

→ USB / RS-232C / LAN / 無線LAN

※2: Ethernet (10/100BASE)と無線LANの共存不可



上の写真は、UP-1000-J2 (M/L) です

製品仕様

UHF帯RFIDリーダ・ライタ(国内・構内無線局/陸上移動局)		
製品名	UP-1000-J2 (M/L)	UP-1000-J2 (M/WL)
外観		
機器種別	CBファミリ	
対応タグ通信規格	ISO18000-63/ EPC C1G2	
周波数	916.8~920.8MHz (6チャンネル)	
RF送信出力	1W (5~30dBm)	
通信方式	チャンネルホッピング(キャリアセンス動作)	
アンテナ	内蔵(円偏波)	
上位インターフェース	USB,RS-232C,LAN	USB,RS-232C,無線LAN
電源	付属ACアダプタ(DC+5V)	
消費電流	2.3 A	
外形寸法	180×130×41mm (突起物除く)	
質量	660g	
対応OS (USBドライバ ^{※2})	Microsoft® Windows® 8/8.1(64bit版)、 Microsoft® Windows® 10 (32bit版/64bit版)	
対応規格	ARIB STD-T106,RoHS	
無線局種別	構内無線局(登録局) / 陸上移動局	
標準提供形態	受注生産 1式~	

※2 その他の対応OSについては、FTDI社のホームページをご参照ください。

開発者支援キット

開発者支援キット		
製品名	UP-1000-J2 (M/L) -DK	UP-1000-J2 (M/WL) -DK
構成品	本体、CD-ROM、サンプルタグ、セットアップガイド、ACアダプタ	
開示情報	API仕様、プロトコル仕様、サンプルソースコード(API利用)	
開発環境(API使用時)	Microsoft® Visual Studio® .NET 2003以降 (Visual C++, Visual Basic .NET, Visual C# .NET) Microsoft® Visual Basic 6.0 Microsoft® Windows® 8/8.1(64bit版)、Microsoft® Windows® 10 (32bit版/64bit版)	

開発者支援キット(DK)は、機能検証とソフトウェア開発のためのRFID開発支援キットです。本体のほかに、サンプルアプリケーション、開発用ライブラリ(API)、コマンド仕様書、サンプルソースなどが同梱されております。
サンプルアプリケーションは、UHFタグのエンコードが簡単に行え、メモリアクセスやリーダ・ライタの設定・機能が確認できます。また、検出したUHFタグのIDをキーボード入力に変換し、メモ帳などに簡単に記録できるキーボードシミュレートツールを用意しております。

お問合せ先

E-mail : info@artfinex.co.jp株式会社アートファイネックス
RFID東京事業部

〒101-0047 東京都千代田区神田1丁目7の4 晃永ビル 5F

株式会社アートファイネックスは、ソニー株式会社からRFID事業を2015年3月31日付にて、譲受致しました。